



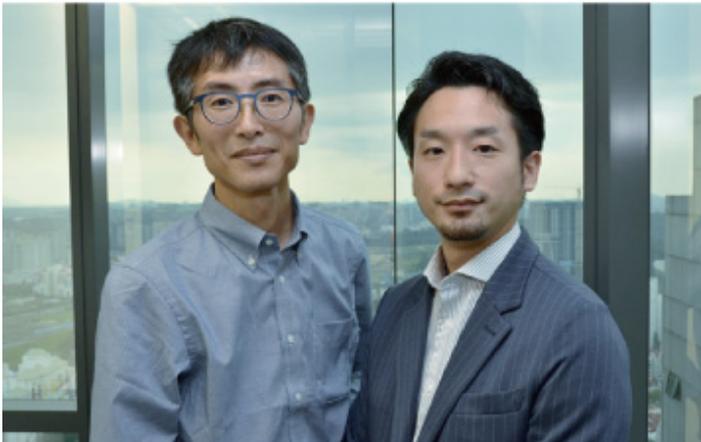
NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.

D-3-5, Megan Avenue 1, No189 Jalan Tun Razak 50400 KL
Tel : 03-2163-6226 Fax : 03-2163-9993 E-mail : sales_my@nna.asia

KDN PP 11802/03/2013 (031453) MCI(P)160/03/2017 転載契約 : Star Publications/Bernama

福岡発ブロックチェーン世界標準へ チェーントップ、KL拠点強化

ブロックチェーン(分散型台帳)技術のチェーントップ(福岡県飯塚市)が、マレーシア・クアラルンプール(KL)に置いた海外拠点を強化し、同技術の世界標準づくりに挑んでいる。コミュニティづくりの困難も予想されるが、同国のブロックチェーン先駆者としての地位を固めるため開発拠点も設置。実用化に向けた動きを加速させる。国内外の関連企業との協業を図っていくため、政府系機関との連携強化も模索している。



ブロックチェーンの可能性とマレーシアの利点を語った高橋COO兼CTO(左)と加藤CSO=クアラルンプール(NNA撮影)

チェーントップは昨年10月、マレーシア現地法人チェーントップ・マレーシアを通じて開発拠点「ブロックチェーン・イノベーション・ラボ(BIL)」をKLに設置することを明らかにした。国内外から集まるフィンテック企業とブロックチェーン技術の共同開発を行う予定で、ワークショップやハッカソン(エンジニアらが短時間でシステムやアプリケーションを開発するイベント)の開催も計画している。

マレーシアを開発拠点の設置先に選んだ理由は、まず通信環境や電力など各種インフラの充実、衣食住や法人税など関連コスト、ビジネス言語として英語が通じる環境といった各要素のバランスが良かったことがある。そして、マレーシア政府がマレーシア・デジタル経済公社(MDEC)などを通じ、デジタル関連産業の育成に力を入れていることも大きい。

NEWS HEADLINES

- 【IT】福岡発ブロックチェーン世界標準へ 1
- 【経済】17年の経常収支、403億リングの黒字 3
- 【金融】RM=27.3円、\$=3.92RM(14日) 3
- 【公益】エンジニアリングのセルバ、7件の事業受注 3
- 【公益】ランカウイの公共事業、総額13億リング注入 3
- 【公益】石油ガスのダイアログ、下期は6割増益 4
- 【公益】ガスマレーシア、17年は18%増益 4
- 【製造】手袋スーパーマックス、Q2益59%増 4
- 【運輸】運送業界、10~15%の値上げを検討=AMH 4
- 【建設】サンウエー、星の土地取得で不動産開発 5
- 【電機】ス州政府系KPS、ペナンのEMS企業買収 5
- 【食品】ハイネケン、17年売上高は出荷好調で3%増 5
- 【食品】カールスバーグ現法、昨年通期は増収増益 5
- 【農水】〔雨季乾季〕旧正月のミカン、価格高騰で売上減 6
- 【経済】GDP、22年には2兆リング規模に=統計局 6

- 【製造】タイ今年のヘアケア市場140億円、独企業予測 7
- 【食品】インドネ飲食食品産業、成長に政策支援を要請 8
- 【車両】仏ミシュラン、比に初のサービスセンター 8
- 【車両】トヨタ、ティラワに投資検討か=地元紙報道 8
- 【観光】カンボジア人の海外渡航3割増、旅行代理店 9
- 【電機】英ダイソン、デリーにインド1号店開設 9

特集

- 【特集】金正男氏殺害1年(上)南国の密会 11
- 【今週の予定】 12
- 【書籍ランキング】2月1日~2月7日 12
- 【みずほ為替情報】先週の動き 13
- 【アジア三面記事】ミルクがこぼれるコーヒーショップ 14

マーケット情報、その他

- 商品市況 15
- クロスレート 15
- マーケット情報 為替と株式 16
- 各地のコラム 17

アジア情報

- 【金融】ヤマセ、3社でスイスにICO支援機関を設立 7
- 【運輸】米ウーバー、グラブに東南アジア事業を売却か 7

MDEC は、IT を活用した先端金融サービス「フィンテック」関連産業を振興する方針を示している。チェーントープも、MDEC との関係強化し、国内外のフィンテック企業や開発者との連携を深めたい考えだ。

CEO とともに、「チェーントープは、ブロックチェーン技術で世界企業になることを目指す」と強調した。

先行者としての利

ただ、マレーシアのブロックチェーン技術を取り巻く環境は、まだ整備が緒にすぎたばかりだ。東南アジア地域では、ブロックチェーン関連の企業や技術者はシンガポールへの集積が進んでおり、同社の加藤岬造・取締役兼最高戦略責任者(CSO)は、「層の厚さで見ると、マレーシアとは圧倒的な差が生まれている」と指摘する。実際、チェーントープ以外にブロックチェーン開発に取り組む企業は、国内に数社しかない。

しかし、マレーシアでの「先駆」の利点は、層の薄さというハンディを補って余りある。ブロックチェーンを応用した各サービスの実証実験や実用化で、当局の優先的な支援が期待できるからだ。また、約 2 兆米ドル(約 213 兆円)規模まで成長しているイスラム金融市場において、マレーシアは制度構築や規模で、世界をリードする地位にある。国内のイスラム金融業界がチェーントープのブロックチェーン技術を採用した場合、世界のイスラム圏へと一挙に拡大する可能性がある。

世界標準を狙って

チェーントープは、フィンテック分野での存在感拡大だけを目指しているわけではない。ブロックチェーンで「世界標準」の実装技術を作ることを目指している。

チェーントープの高橋剛・最高執行責任者(COO)兼最高技術責任者(CTO)は、「今のブロックチェーンをめぐる環境は、1990 年代初めのインターネット勃興期とよく似ている」と説明する。ブロックチェーンの実用化には克服すべき課題がまだ多く、実装技術の標準化をめぐる各コミュニティが切磋琢磨している。そんな混沌とした状況は、世界標準を作る機会にハンディなしに参加できることを意味する。加藤CSOと高橋CO

<メモ>

チェーントープ

福岡県飯塚市に拠点を置くテクノロジー企業ハウ・インターナショナルの関連企業として、2016 年末に設立。17 年 1 月には、マレーシア法人が設立されている。3 社の最高経営責任者(CEO)は、ハウ創業者でもある正田英樹氏が務める。

ハウは、約 5 年前から東南アジア地域での事業展開を検討し始めていたが、同時期は、仮想通貨ビットコインの基盤にあるブロックチェーン技術の開発が本格化し始めた頃でもある。新技術と新市場への探求が結びつき、マレーシア拠点の誕生につながった。

またチェーントープは、インドにも海外拠点を設置することを決め、今年 1 月に現地企業と提携している。

ブロックチェーン

仮想通貨ビットコインの基盤技術として 09 年に登場。特徴は、取引データをユーザー同士のコンピュータで分散して保存すること。システム全体を管理する特定の機関がなく、権限の一極集中が起こらない上に、高い信用性が担保できる。送金や証券などの金融取引や資産管理などフィンテック分野だけでなく、著作権や医療カルテ、土地登記簿本などの管理、サプライチェーン内の問題把握や業界プロセスの合理化など、業種を超えた幅広い活用が検討されている。

ブロックチェーンは多様な形式があり、いずれも「堅牢性」か「汎用性」のいずれかに偏っている。実用化には「堅牢かつ汎用的」な実装技術が求められ、チェーントープは「堅牢性」の高いビットコインのブロックチェーン技術を土台に、そこに高い「汎用性」を加えるアプローチを採用して開発を進めている。

PHOTO NEWS



中華圏を中心に旧正月を迎え、福を招くとされる赤で装飾された衣料店 = 18 日、クアラルンプール(NNA)

TAKE OFF

遅ればせながら、マレーシアに来て初めて配車アプリを利用した。人気は、星国に拠点を置く「Grab」。事業展開する東南アジア7カ国でのユーザーは6800万人に上り、17年10月には配車件数が累計10億件に達したことが話題となった。

既に昨年6月時点で7億5000万米ドル(約787億5000万円)の資金を調達しており、投資家らの注目度も高い。政府主導でデジタル決済を推進するマレーシアでも、マレーシア中央銀行がGrabに対し、電子決済サービス「スグレパ」の運営を認可したばかりだ。市民権を得るほどに成長した配車アプリは格好の提携先でもあるのだから。

ただ、Grab初心者にはまだ、自家用車を活用したビジネスに慣れるのに精一杯。知っているようで、実は知らない友人の知人の車に同乗しているような気分になる。降車時に「お気をつけて」は変なの(丑)

【マレーシア経済】

17年の経常収支、403億リンギの黒字

マレーシア統計局が14日に発表した2017年の国際収支統計(速報値)によると、モノやサービス、配当、利子など海外との総合的な取引状況を示す経常収支は402億9,500万リンギ(約1兆1,048億円)の黒字となった。黒字額は前年比39%の大幅増だった。

経常収支の内訳をみると、貿易収支の黒字は、前年比16.5%増の1,181億500万リンギ。輸送・旅行など国境を越えたサービスの取引を計上するサービス収支は230億6,500万リンギの赤字だった。

外国直接投資(FDI)の純流入額は391億8,300万

リンギで、前年比で17%減少した。対外直接投資(DIA)の純流出額は、前年の330億5,200万リンギから268億2,600万リンギに縮小した。

4Qは129億リンギの黒字

17年10~12月(第4四半期)の経常収支は128億6,500万リンギの黒字だった。主な内訳は、貿易収支が340億5,500万リンギの黒字、サービス収支が69億2,200万リンギの赤字。FDIの純流入額は27億6,300万リンギ、DIAは22億9,900万リンギだった。

RM=27.3円、\$=3.92RM(14日)

為替(14日午後5時時点)

1リンギ=27.3520円、100円=3.6560リンギ

1米ドル=3.9275リンギ、1ユーロ=4.8567リンギ

(マレーシア中央銀行)

株価(14日終値)

クアラルンプール総合指数(KLCI)

=1834.93(前営業日比プラス1.91ポイント)

(マレーシア証券取引所)

【マレーシア公益】

エンジニアリングのセルバ、7件の事業受注

石油・ガス、電力業界向けのエンジニアリングサービスを手掛けるマレーシアのセルバ・ダイナミック・ホールディングス(SDHB)は14日、子会社のセルバ・ダイナミック(SDSB)とセルバ・ダイナミック・インターナショナル(SDIL)が計7件の事業を受注したと発表した。受注額は合わせて8億3,090万リンギ(約228億円)に上る。

SDSBが受注したのは、発電所を対象とする2件の設計・調達・建設・試運転(EPC)業務と、4件の運用・保守(O&M)業務。マジュ・リニューアブル・エナジー、マジュRE(タラン)、マジュRE(テメンゴール)の3企業から合同でEPCとO&Mの各業務

を、グリーン&スマートからはEPC業務を請け負う。肥料メーカーのアセアン・ピントウル・ファーターライザー、国営石油会社ペトロナスの小売り部門ペトロナス・ダガンガン、ペトロナス・ケミカルズからはO&M業務を請け負う。

SDILは、米石油大手シェブロンの子会社インドネシア法人が東カリマンタン州沖の鉱区で運営する油田設備のO&M業務を受注した。

セルバは今月初旬、マジュ・リニューアブル・エナジー、マジュRE(タラン)、マジュRE(テメンゴール)の3企業への出資を発表していた。

【マレーシア公益】

ランカウイの公共事業、総額13億リンギ注入

マレーシアのナジブ首相が、クダ州ランカウイ島で5つの公共事業に、総額13億1,500万リンギ(約360億2,700万円)を投資することを明らかにした。18日付ニュー・ストレーツ・タイムズが伝えた。

最大規模の事業は、貯水施設の建設(予算6億リンギ)とランカウイ病院の改修(同5億リンギ)。貯水施

設が建設されるのはパダンマトシラット地区で、2040年までに島内全体に水道水を供給するという目標の下で進められる。ランカウイ病院の改修では、ベッド数を現状の110床から220床に倍増させる計画。

その他、保健局職員向け宿舎の建設(1億3,500万リンギ)、空港近くの主要道路の工事(5,000万リンギ)

消防署の建設(3,000 万リンギ)に予算が配分された。
ナジブ首相は、5 事業とは別に、クアラテリアン地区

に新たな船着き場を作ることも表明。予算は 50 万リンギで、周辺の漁師ら 310 人が恩恵を受けるといふ。

【マレーシアー公益】

石油ガスのダイアログ、下期は 6 割増益

マレーシアの石油・ガス関連サービス大手ダイアログ・グループは 15 日、2017 年 7～12 月(上半期)の連結決算を発表し、純利益が前年同期比 60.0% 増の 2 億 7,669 万リンギ(75 億 4,545 万円)、売上高が同 8.3% 増の 16 億 3,608 万リンギだった。関連会社ペンゲラン L N G (2) が 2017 年 11 月にジョホール州でペンゲラン・ディープウォーター・ターミナルを稼働したことなどが追い風となり、増収増益に寄与した。

国・地域別の税引き前利益を見ると、全体の 9 割近くを占める足元のマレーシアが好調だった。税引き前利益

は前年同期比で 9.5% 増えた。一方、シンガポールや中東、オーストラリア/ニュージーランドを含む海外事業は 22.7% 減と振るわなかった。シンガポールでの建設事業やオーストラリア/ニュージーランドでの加工事業が低調だったほか、インドとロシア、オーストラリアでの製品・サービスの販売事業が落ち込んだことが響いた。

17 年 10～12 月(第 2 四半期)は純利益が前年同期比 26.7% 増の 1 億 1,576 万リンギ、売上高は横ばいの 8 億 5,743 万リンギだった。運営費を圧縮したことが大幅増益につながった。

【マレーシアー公益】

ガスマレーシア、17 年は 18% 増益

天然ガス供給会社のガス・マレーシアが 15 日発表した 2017 年 12 月期の連結決算は、純利益が前年比 17.9% 増の 1 億 9,463 万 8,000 リンギ(53 億 870 万円)、売上高が同 32.0% 増の 53 億 4,882 万 1,000 リンギだった。ガス販売量の増加と料金体系の見直しが増収増益に寄与した。

10～12 月(第 4 四半期)は純利益が前年同期比 49.2%

増の 7,698 万リンギ、売上高が同 40.1% 増の 14 億 7,108 万 7,000 リンギだった。ガスの販売量が増え、拡大傾向にあった営業コストを一部相殺した。

18 年については、顧客数、販売量ともに増加し、好調を維持するとみている。また、ガス料金の改定がグループ全体に循環することで、収益性が向上すると見通した。

【マレーシアー製造】

手袋スーパーマックス、Q2 益 59% 増

マレーシアのゴム手袋製造大手スーパーマックスが 14 日に発表した 2017 年 10～12 月期(第 2 四半期)決算は、純利益が前年同期比 59.1% 増の 3,590 万リンギ(約 9 億 8,432 万円)、売上高が同 41.9% 増の 3 億 3,591 万リンギの増収増益だった。

マレーシア証券取引所(ブルサ・マレーシア)に開示した情報によると、増収の理由として同社は、需要増大に支えられた生産量の拡大を挙げた。また生産効率の改善も増益に寄与したと指摘した。

同社は今後の見通しについて、世界的なヘルスケア意識の盛り上がりにとともに、天然ゴム手袋とニトリル手

袋とも、旺盛な需要が続くと指摘。同社を含めたゴム手袋業界の先行きに前向きな姿勢を示している。

米投資信託が 5% 追加取得

スーパーマックスは 15 日、米大手運用会社 F M R L L C (フィデリティ) がスーパーマックスの株式 5.0% を追加取得したと発表した。マレーシア証券取引所(ブルサ・マレーシア)に提出した文書によると、12 日に取引が完了。F M R L L C が保有するスーパーマックスの株式は計 3,296 万 5,100 株になった。

【マレーシアー運輸】

運送業界、10～15% の値上げを検討 = AMH

マレーシア運送業者協会(AMH)の幹部が、運送各社が 10～15% の値上げを検討していることを明らかにした。マレーシアン・リザーブが 14 日に伝えた。

AMH 北部地域の R・アマイアッパン会長によれば、

過去数年で運送に関わるコストは 2 割増加している。コスト増加の要因は、運転手不足による賃金上昇、諸経費の増加、陸路公共交通委員会(LPTC)や陸運局(RTD)への支払い項目の増加などだといふ。直近で政府

機関が税制を改正したのは2007年と、既に10年以上経過していることから、アマイアッパン会長は「運送会社は価格の見直しを検討している」と話した。

【マレーシア—建設】

サンウエー、星の土地取得で不動産開発

マレーシアの不動産開発大手サンウエー・グループの不動産部門、サンウエー・プロパティは15日、シンガポールの西部クレメンティで、8.6エーカー(約3万4,803平方メートル)の土地を取得したと発表した。取得額は15億9,000万リンギ(約435億6,100万円)で、住宅用不動産の開発を進める。

999年の期限付き借地権を取得し、現在160戸が入居

する住宅用不動産「ブルックベイル・パーク」を再開発する。再開発に際し、サンウエー・ホールディングス(HD)完全子会社のSDPL、シンガポールの不動産開発ホイ・ハップ、シンガポールの投資会社SCウォンの3社で合併会社を設立する予定。出資比率は、SDPLが30%、ホイ・ハップが60%、SCウォンが10%となる。

【マレーシア—電機】

ス州政府系KPS、ペナンのEMS企業買収

マレーシア・スランゴール州政府系のインフラ企業クンブラン・プランサン・スランゴール(KPS)は14日、地場EMS(電子機器の受託製造サービス)企業のCPI(ペナン)を買収することで合意したと発表した。買収額は2億5,000万リンギ(約68億5,000万円)で、これによってKPSはEMS事業に参入する。

KPSはHKリソース、TCSリソースが保有するCPIの全株式を取得する。3月末までの買収手続き完了を予定している。

CPIはペナンを拠点に総合的なEMSサービスを

世界的に展開する企業。自動車、医療・通信機器など幅広い分野の約90社を顧客に持つ。輸出を中心に急成長しており、2016年度の税引き後利益は前年比24%増の2,136万リンギに拡大した。

買収合意書には、CPIが税引き後利益を18年度に2,500万リンギ以上、19年度に2,600万リンギ以上に引き上げることを保証する条項があり、KPSはこれが履行されるまで買収代金の一部支払いを留保する。

KPSは、同州政府系の投資会社クンブラン・ダール・エサン(KDEB)の子会社。

【マレーシア—食品】

ハイネケン、17年売上高は出荷好調で3%増

ビール大手のハイネケン・マレーシアが14日発表した2017年12月期決算は、売上高が前年同期比2.6%増の19億2,996万リンギ(約527億円)だった。純利益は2億7,006万リンギ。「タイガー」ブランドの出荷増やコストの効率化が好決算に寄与した。

マレーシア証券取引所(ブルサ・マレーシア)への報告によると、第4四半期(10~12月)の売上高は前年同期比6.1%増の6億1,269万リンギ。昨年8月に投入したサイダー飲料「アップルフォックス・サイダー」などの販売増や旧正月(春節)前の購買増が、売上増につながった。純利益は9,364万リンギだった。

ハンス・エッサアディ社長は、17年通期決算の結果について、「継続的な販促活動やコスト削減の効果が結果に反映された」とコメント。引き続き、新商品の投入などを進めていきたいとの考えを示した。

15日付スターによると、同社長は今年の見通しについて、「旧正月が2月になることから、第1四半期(1~3月)の売上は好調に推移する」と予想。さらにサッカーのワールドカップ(W杯)ロシア大会が開催される6~7月にも需要増が期待できるとして、W杯に関連したキャンペーンの実施を検討していることも明らかにした。

【マレーシア—食品】

カールスバーグ現法、昨年通期は増収増益

デンマーク系ビール大手カールスバーグ・ブリュワリー・マレーシアが14日発表した2017年12月期決算は、売上高が前年同期比5.3%増の17億6,822万リンギ(約

483億円) 純利益が7.9%増の2億2,117万リンギだった。

マレーシア証券取引所(ブルサ・マレーシア)への報

告によると、12 月期の増収増益の要因はマレーシアでの好調な販売と高級化志向の高まり、スリランカ事業の復調など。同社のラース・リーマン社長は同期の決算について、「満足できる結果」と指摘。製品の開発やコスト効率化に取り組んだことが増収増益につながったと説明した。

第 4 四半期(10~12 月)の売上高は前年同期比 1.1% 減の 4 億 2,994 万リンギ、純利益は同 6.2% 増の 5,001 万リンギ。事業地域別の状況は、マレーシアの売上高が 5.4% 増の 2 億 9,090 万リンギ、利益が 12.1% 減の 5,340 万リンギ、シンガポール子会社カールスバーグ・

シンガポール(C S P L)の売上高が 12.3% 減の 1 億 3,900 万リンギ、利益が 49.2% 減の 1,260 万リンギ。両地域とも減益に終わったが、スリランカ子会社ライオン・ブリュワリー・セイロン(L B C P)は、同国の税制改革による販売増などで、前年同期の赤字決算から黒字転換を果たした。

15 日付スターによると、ラース社長は今年の業績見通しについて、6 月に開幕するサッカーのワールドカップ(W 杯)ロシア大会がビールの販売増に寄与すると予測。「高価格ブランドを中心に、今年も順調な成長が期待できる」との見方を示した。

旧正月のミカン、価格高騰で売上減



旧正月に向けて、店頭に山積みされる中国産マンダリン (NNA 撮影)

マレーシアの華人系コミュニティで、旧正月(春節)の縁起物として購入されるマンダリン(ミカン)の価格が高騰し、売れ行きが減少している。15 日付マレーシアン・リザーブが伝えた。

同紙が小売店を調査した結果、4 キログラムのマンダリン 1 箱の価格は現在約 16~24 リンギ(約 438~658 円)。ほとんどのマンダリンが中国からの輸入品であるため、対人民元でのリンギ安や、原油価格上昇に

よる輸送コスト増などが、小売価格を押し上げているという。

スランゴール州の日用品店店主は「毎年、旧正月前には顧客から大量の注文を受け付けるが、今年は減っている」と話す。ただ、需要減とはいえ売り上げは底堅いため、在庫は減らしつつも引き続きマンダリンの販売は続けるという。

華人系男性(29)は「マンダリンは家庭で消費するのではなく、縁起物として親戚や友人に配るもの。価格上昇を受けて、購入を減らす人も多い」と話している。

贈答目的のマンダリン需要が低下する一方で、自宅で飾る縁起物の植木類については販売が堅調だという。スランゴール州の植木販売業者によると、今年は天候不順で縁起物のかんきつ類の鉢植えを昨年 の 6 割程度しか準備できなかったが、旧正月が始まる 2 週間前に完売した。



【マレーシア—経済】

GDP、22年には2兆リンギ規模に＝統計局

マレーシアの18年の経済見通し

	2018年	2017年
GDP 規模	1.5兆リンギ	1.35兆リンギ
貿易 輸出	9,487億リンギ	9,175億リンギ
貿易 輸入	8517億リンギ	8,229億リンギ
インフレ率	3-3.5%	3.9%*
失業率	3.4%水準	3.3-3.5%**

*17年は速報値の通年平均、**17年の単月の推移幅 統計局の発表を基にNNA作成

マレーシア統計局は、向こう 5 年間に実質国内総生産(GDP)成長率が年率 5~6%で推移した場合、22年には GDP 規模が 2 兆リンギ(約 54 兆 5,400 億円)に

達するとの試算を明らかにした。ウヰル・マヒンディン局長は、「政府主導の下、デジタル、イノベーション(技術革新)分野の成長がマレーシア経済に大きく寄与する」と指摘した。スターなどが報じた。

マレーシアの 17 年の GDP は 1 兆 3,500 億リンギだった。ウヰル局長は、「内需、外需ともに堅調で、18 年は 1 兆 5,000 億リンギに拡大する」と予測する。また、海外直接投資(FDI)の拡大や主要なインフラ事業の実施にも期待を寄せ、「サービスや物流、通信分野の活発化が見込まれ、18 年の GDP 成長率は 5~5.5%」と

の見方を改めて示した。

ウジル局長は昨年、マレーシア人の海外での旅行消費総額が450億リングと、前年比で15%増加したにも触れ、「国民の可処分所得が増加していることを裏付ける」と、個人消費が力強く、回復基調に向かっていると認識だ。

労働市場に関しては、政府が労働力の質の引き上げに取り組んでおり、結果、習熟度が高い人材で賃金上昇もみられるという。17年の熟練度別の構成比は、「熟練」が27.2%、「半熟練」が59.2%、「非熟練」が13.6%だった。

アジア情報

【シンガポール—金融】

ヤマセ、3社でスイスにICO支援機関を設立

新興企業への投資を行う持ち株会社ヤマセホールディングス(東京都千代田区)は15日、シンガポールを拠点とする日系の同業チューン・キャピタル、ブロックチェーン(分散型台帳)技術を手掛けるG.U.Lab(同渋谷区)と共同で、企業が独自の仮想通貨を発行して資金調達する「ICO」の支援サービス機関をスイス・ツークに設立したと発表した。

新たに設立したのは「ICOVO」で、3月に財団または株式会社として法人化する。ICOの最大の課題とされる投資家保護の仕組みであるDAICOを世界で初めて実装したワンストップのICO支援サービス

を提供し、健全なICO環境の実現を目指す方針だ。DAICOは、主要な仮想通貨の一つであるイーサリアムの創設者が提唱したもので、ICOで調達した資金を不正に使えないよう管理する仕組み。

ICOVOは、DAICOを実現させるスマートコントラクト「DAICOVO」を開発し実装する計画。DAICOVOは今年7～9月期の導入が予定されており、DAICOVOを活用したICO支援サービスの版も同時に展開を開始する。最初の起案プロジェクトとして、ICOVO自らがICOを実施するという。

【シンガポール—運輸】

米ウーバー、Grabに東南アジア事業を売却か

【ニューヨーク共同】米CNBCテレビは16日、米配車大手ウーバー・テクノロジーズが東南アジア事業をシンガポール同業大手Grabに売却する準備を進めていると報じた。関係者の話としている。ウーバーは売却の見返りにGrabの株式を取得する方向という。

両社はソフトバンクグループの出資を受けており、ソフトバンクを核とした配車大手間の事業再編という面もありそうだ。

ウーバーは2019年までの上場を目指している。より収益が見込める地域に経営資源を集中させる戦略で、16年には中国事業を中国の同業大手、滴滴出行に売却し

た。ソフトバンクは滴滴にも出資している。

Grabはシンガポールやインドネシアなど8カ国の160を超える都市でタクシーやバイクの配車サービスを展開する。17年7月にはソフトバンクと滴滴から最大で合計20億ドル(約2,100億円)の出資を受けると発表した。

ソフトバンクは、自家用車などを使って有料で客を運びたい人と客を結び付ける配車サービスが社会インフラに成長するとみており、配車大手に幅広く出資している。

【タイ—製造】

タイ今年のヘアケア市場140億円、独企業予測

タイで「シュワルツコフ」などのヘアケア製品を販売するドイツ系ヘンケル(タイランド)は、今年のタイのヘアケア市場が前年から5%拡大し、42億バーツ(約143億円)規模になるとの見通しを示した。経済成長の加速や消費者の購買力向上などを背景に、横ばいだった前年から2年ぶりにプラス成長するとみている。15日付

バンコクポストが伝えた。

ティラサック・ゼネラルマネジャーは、市場拡大に向けたプラス要因として美容室の増加、高齢者の増加によるヘアカラー商品の需要拡大などを挙げた。ヘアカラーについては「高齢化が進む日本では大きな需要があり、その傾向が近くタイにも訪れることを期待したい」と語

った。

市場拡大を見込み、今年の売上高を前年比 2 桁増としたいと考えて、全ブランドで新商品を発売し、競争力を高める。ヘンケル本社が、資生堂が北米で展開するサロン

向けヘアケア事業会社を昨年を買収したことで、「ジョイコ」「ゾートス・プロフェッショナル」といったサロン向け商品がラインアップに加わったことも追い風になると期待する。

【インドネシア—食品】

インドネシア飲食品産業、成長に政策支援を要請

インドネシア飲食品業者連合 (Gapmmi) は、飲食品産業の成長加速には政府による政策支援が必要との見解を示した。Gapmmi は、飲食品産業は今年、6 月 27 日投票の統一首長選挙に伴う支出増を背景に 10% 成長を達成すると予想している。15 日付ジャカルタ・ポストが伝えた。

Gapmmi のアデ会長は「今年は飲食品産業向けに 53 万 5,000 トンの産業用塩の輸入を要請したが、政府から許可が下りた割り当ては 46 万トンだけだった」と説明。不足分は、飲食品産業用としては水分含有量が多すぎる国産塩を使わざるを得ず、結果として同産業の成長

が阻害される可能性もあると述べた。

同会長はさらに、飲食品産業の懸念事項として、水源の利用権問題や飲食品包装用のプラスチック製品に対する課税、低価格の輸入品の流入、サプライチェーンの不備などを挙げた。

産業省は、今年の飲食品産業の成長率が 8 ~ 9 % になると予想する。2017 年 1 ~ 9 月期の同産業の成長率は 8.24%。第 3 四半期 (7 ~ 9 月) の成長率は 9.46% と前年同期の 9.82% から減速したものの、非石油ガス産業の成長率 5.49% を大きく上回った。

【フィリピン—車両】

仏ミシュラン、比に初のサービスセンター

フランスのタイヤ大手ミシュランは 13 日、タイヤや潤滑油、バッテリーなど有名ブランドの自動車関連製品の販売や、自動車修理を手掛けるワンストップ・サービスセンター「タイヤプラス」のフィリピン 1 号店を、マニラ首都圏パラニャーケ市にオープンした。地元紙マラヤなどが伝えた。

タイヤプラスは、米石油大手エクソンモービルの潤滑油の現地販売代理店であるノース・トレンド・マーケティング傘下のトレンド・パフォーマンス・セントラムが運営する。ミシュランや同社傘下の B F グッドリッチの

タイヤに加え、モービル、仏トタル、デンソー、日立など有名ブランドの自動車関連製品を販売。タイヤ、潤滑油、バッテリーの交換、タイヤのアライメント調整、ブレーキ類の検査・交換などのサービスも提供する。

ミシュラン・フィリピンのマイケル・ヌナッグ代表は、「国内消費者に対し、便利で信頼性できる総合的な車両整備サービスの提供を目指す」と話した。ミシュランは 2002 年にタイヤプラスを開始し、現在は世界 17 カ国・地域の 2,000 カ所以上に展開している。

【ミャンマー—車両】

トヨタ、ティラワに投資検討か＝地元紙報道

ミャンマー・ビジネス・トゥデー (電子版) は 12 日、ミャンマー最大都市ヤンゴン郊外で住友商事など日本の官民の参画で開発、運営されているティラワ経済特区 (SEZ) で、トヨタ自動車が出資する可能性があると報じた。トヨタのヤンゴン駐在員室側は「現時点では何も決まっていない」とコメントしている。

ミャンマー・ビジネス・トゥデーによると、ミャンマー自動車製造・販売業者協会 (MAMDA) のソー・トゥン会長は「(新車の) 国内生産は政府の自動車政策に沿うもの。もしもトヨタが進出すれば、自動車関連メーカー数百社がミャンマーでの投資の機会をうかがうこ

とになり、国の発展に寄与する」と述べた。

ティラワ SEZ 管理委員も、トヨタ参入の潜在性についてミャンマー政府と協議しているという。

ミャンマー国内に生産拠点を構える日本車メーカーは現在、スズキ、日産自動車のみ。ただ、ヤンゴン管区では輸入車への車庫証明の発給が原則停止され、管区内で車両登録ができない一方、現地組立車は車庫証明の取得自体を免除されるメリットがある。政府は従来主流だった日本製中古車の輸入規制も強化しており、外国メーカーの今後の事業・投資の展開に変化が出る可能性がある。

【カンボジア—観光】

カンボジア人の海外渡航3割増、旅行代理店

カンボジアの旅行代理店大手V L Kによると、2018年の春節（旧正月）に同社を利用して海外に出かけたカンボジア人は前年同時期比30%増の約400人だった。国内の富裕層が東南アジア域外の国を訪れる傾向が強まっている。クメール・タイムズ（電子版）が16日伝えた。

V L Kのラブ・ヘン社長によると、今年の春節の人気渡航先は韓国、日本、アラブ首長国連邦（U A E）ドバイ、欧州。400～500米ドル（約4万4,000～5万5,000

円）のバック旅行が売れたという。

地場旅行代理店スカイキング・トラベルでは、近隣の台湾やタイへの旅行客が増え、春節に29組を送り出した。一方、欧州や日本、中国、韓国などへの旅行は減少。寒さが影響したとみている。

観光省によると、17年のカンボジア人の海外渡航者数は前年比22.2%増の175万人だった。

【インド—電機】

英ダイソン、デリーにインド1号店開設

家電大手の英ダイソンは15日、インドの首都ニューデリーに1号店を開業した。近く、西部マハラシュトラ州ムンバイや南部カルナタカ州バンガロール（ベンガロール）にも店舗を設置し、向こう5年で20店舗体制を築く。地元各紙が使えた。

デリーのショッピングモール「DLFプロムナード」に開設した。主力の掃除機やヘアドライヤー、空気清浄機、羽のない扇風機を販売する。自社のオンラインサイトや米系オンライン通販アマゾンでも売り出す。向こう

5年で、インドに1億5,000万英ポンド（約225億円）を投じる計画だ。

ダイソンは昨年9月、インド商工省から単一ブランドの直営店開設で海外直接投資（F D I）の承認を受けた。今後は販売量に応じて現地生産や研究開発（R & D）施設の設置も検討する。

同社は先に、2020年までに電気自動車（E V）を開発する計画を打ち出しており、インドでも発売する方針という。

予 定

19日

1月貿易統計ほか

【国内】

<政治>

・衆院予算委員会（裁量労働制データ問題を巡り加藤勝信厚労相が調査結果の詳細を開示）

<経済>

・1月の貿易統計（8時50分、財務省）
・カルビーが、地元ならではの味を再現したご当地ポテトチップスの第3弾となる14道県の商品を3月下旬までの期間限定で発売（北海道ほか。47都道府県計50商品が出そう）

<社会>

・神戸市議会の政務活動費の裏金捻出问题で、詐欺の罪に問われた元市議3人の判決（9時40分、神戸地裁。求刑は岡嶋亮輔被告が懲役3年、竹重栄二、梅田幸広両被告に懲役1年6月）

<文化>

・第33回正論大賞・第18回正論新風賞贈呈式（18時、東京都千代田区・ホテルニューオータニ）

情報提供：共同通信

The Daily NNA

トライアル受付中！

食品・医薬ニュース

人事

水戸証券社長に小林克徳氏ほか

新社長

水戸証券

小林 克徳氏(こばやし・かつのり)慶大卒。2005 年水戸証券。17 年 4 月から執行役員。41 歳。東京都出身。小橋三男社長は相談役。6 月下旬就任。

扶桑化学工業

中野 佳信氏(なかの・よしのぶ)関西学院大卒。1972 年稲畑産業。取締役専務執行役員などを経て 2017 年 6 月から扶桑化学工業取締役。68 歳。大阪府出身。6 月 22 日就任。赤沢良太社長は退任。

富士精工

鈴木 龍城氏(すずき・たつき)米セントラル・ピードモント・コミュニティーカレッジ卒。1986 年富士精工。専務などを経て 2017 年 5 月から副社長。65 歳。愛知県出身。森誠社長は代表権のある会長。5 月 23 日就任。

会社人事

旭有機材

(4 月 1 日)会長(取締役社長執行役員)藤原孝二
取締役社長執行役員(取締役常務執行役員)中野賀津也

バリューコマース

(3 月 23 日)取締役 長谷川拓

京都機械工具

(6 月下旬)取締役 山崎正徳 退任 取締役森和彦
三井化学

(6 月 26 日)取締役 橋本修 監査役(取締役)諫山滋 退任 監査役那和保志

三菱地所

(3 月 31 日)取締役(取締役兼執行役副社長)加藤讓 退任 執行役専務合場直人 (4 月 1 日)取締役兼執行役副社長(取締役兼執行役専務)谷沢淳一 執行役常務 千葉太、高野圭司、中島篤、藤岡雄二 (6 月下旬)取締役兼執行役専務(執行役専務)有森鉄治
取締役 成川哲夫 退任 取締役柳沢裕、松橋功:
合場氏は専務執行役員

ソルクシーズ

(3 月 29 日)取締役 佐野芳孝

富士ソフト

(3 月 16 日)取締役 白石善治、原井基博、新井世東 退任 取締役豊田浩一、猪原幸裕

サントリー食品インターナショナル

(3 月 29 日)取締役 山崎雄嗣、木村穰介 退任
専務栗原信裕、沖崎行男

アサヒグループホールディングス

(3 月 27 日)常務(取締役)勝木敦志 取締役 新貝康司 退任 取締役坂東真理子

サッポロホールディングス

(3 月 29 日)取締役 マッケンジー・クラグストン
退任 取締役池田輝彦

情報提供: 共同通信

訃報

渡辺英二氏(元三井ホーム常務)

渡辺 英二氏(わたなべ・えいじ=元三井ホーム常務)8 日午後 1 時 12 分、誤えん性肺炎のため横浜市青葉区の病院で死去、80 歳。東京都出身。葬儀・告別式は近親者で行った。喪主は長男英一郎(えいいちろう)氏。

情報提供: 共同通信

NNA 倶楽部
あなたのアジアビジネスのために
N N A C L U B

世界の成長センター、アジア。
めまぐるしく変わるビジネスの
「今」を楽しみ、深く知る機会を、
多くの人に——「NNA 倶楽部」
にご登録ください。(無料)



会報「NNAカンパサールダイジェスト」
(毎月第一営業日発行)
NNA 倶楽部ビジネスニュース
(メールマガジン)
アジア現地ガイド
(要事前予約・1 回 30 分)

金正男氏殺害1年(上) 南国の密会

引き金か、米情報機関側と接触

【ランカウイ共同】淡いエメラルドグリーンのアングマン海を見渡すカフェに、南国の爽やかな風が吹き込む。約80席のゆったりとしたソファやいすに欧米、東アジア系など世界各地からの観光客が腰を落ち着け、会話を楽しんでいる。マレーシア北部のリゾート地、ランカウイ島。北朝鮮籍の男性キム・ Chol氏がそのカフェに現れたのは昨年2月のことだ。

人懐こそうな顔つき、でっぱりした体形。ポロシャツに半ズボンのラフな服装だった。キム氏は3日ほど連続で昼前に来店し、ダブルエスプレッソを注文。決まってパークカウンター前のいすに座った。ただ、大半の観光客とは違い、海の方に背を向け、反対側の玄関口が見える位置を選んだ。誰かを待っているようだった。関係者はそう振り返る。

キム氏の顔はほどなくして世界で報じられた。同月13日の白昼、クアラルンプール国際空港で襲撃、殺害された被害者として。報道された名前は旅券名義キム・ Cholではなく、北朝鮮ロイヤルファミリーの一員で金正恩(キムジョンウン)朝鮮労働党委員長の異母兄、金正男(キムジョンナム)氏だった。

捜査関係者によると、正男氏は自宅のあるマカオを同月6日に出発。クアラルンプール経由で8日にランカウイ島に到着し、12日まで過ごした。

宿泊先の高級ホテルの監視カメラは9日、正男氏が細身の男性と接触する様子を捉えていた。当局者によると、相手は韓国系米国人。タイの首都バンコクを拠点にし、米情報機関の協力者とされる。

正男氏は海を望む部屋で男性と約2時間向き合った。当局の捜査では正男氏のノートパソコンに同日、USBメモリーが差し込まれ、パソコンから複数のデータが移された形跡が見つかった。

捜査に詳しい複数の関係者は、この「密会」が殺害の引き金になったと指摘。正男氏はスイスの口座から北朝鮮に定期的を送金、北朝鮮の重要な資金源になっていたという。関係者の一人は、密会でこの送金の停止が協議された可能性を示唆、「北朝鮮は2人の接触前に殺したかったはずだ」との見立てを示した。

正男氏は殺害時、パソコンや携帯電話2台のほか、韓国ウォンやスイス・フランなど9種類の通貨を所持。中でも米ドルは12万4,000ドル(約1,365万円)と、持ち歩くには不自然な額だった。USBメモリーは持っていなかった。

日本の公安関係者は「現金は北朝鮮に不都合な情報を渡した報酬だったとも考えられる。日中に空港で見せしめのように殺害したのは、正男氏への制裁と反北朝鮮組織への威嚇が目的だったのではないかと分析した。

人類が作った化学兵器で最強の毒性を持つとされる神経剤VXで金正男氏が殺害された衝撃の事件から1年。正男氏の事件前の足取りは、マレーシアと北朝鮮の極秘交渉の経過は。謎に包まれた事件の闇に迫る。

NNAアジアビジネスデータバンク 2018年版

現地社員給与動向、基礎統計データでビジネスを強力サポート!

好評発売中

●対象国・地域

中国、香港、台湾、韓国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、インド
※ラオス、カンボジア、ブルネイは基礎統計のみ

●グラフ・表で各データを見やすく表示

●資料作成に役立つダウンロード機能付き

CSV形式のファイルを簡単にダウンロードできます。資料作成にお役立てください。

contents

給与動向

▶ NNA独自調査による現地社員の給与、昇給率、賞与などの情報を提供

基礎統計

▶ GDP、CPIなど約100項目のマクロデータを国別、年推移で掲載
▶ 最大9年分のデータ

総回答社数
2200
社強



【今週の予定】

24 日 (土)

22 日 (木)

統計局：12 月の景気動向指数発表

中銀：外貨準備高（2 月 15 日時点）発表



2 月 1 日～2 月 7 日

<ビジネス書ベスト 10>

1. 『チームの生産性を最大化するエマジエネティックス』小山昇（あさ出版）
2. 『お金 2.0 新しい経済のルールと生き方』佐藤航陽（幻冬舎）
3. 『事業を創る。日本製造業のビジネス大転換』青嶋稔（中央経済社）
4. 『サクッと起業してサクッと売却する』正田圭（CCCメディアハウス）
5. 『広告をやめた企業は、どうやって売り上げをあげているのか。』太田滋（インプレス）
6. 『葛藤するコーポレートガバナンス改革』株式会社日本総合研究所（きんざい）
7. 『楽天で学んだ「絶対目標達成」7つの鉄則』小林史生（日本実業出版社）
8. 『大予測 次に来るキーテクノロジー 2018 2019』城田真琴（日本経済新聞出版社）
9. 『ライフハック大全』堀正岳（KADOKAWA）
10. 『マイナンバー利用本格化で変わる金融取引』梅屋真一郎（銀行研修社）

<文庫ベスト 10>

1. 『想いの軌跡』塩野七生（新潮社）
2. 『君たちはどう生きるか』吉野源三郎（岩波書店）
3. 『BCGの特訓 成長し続ける人材を生む徒弟制』木村亮示 / 木山聡（日本経済新聞出版社）
4. 『国家破産はこわくない』橘玲（講談社）
5. 『世界一「考えさせられる」入試問題』J. ファーンドン（河出書房新社）
6. 『奇跡の人』原田マハ（双葉社）
7. 『物語のおわり』湊かなえ（朝日新聞出版）
8. 『老後破産 長寿という悪夢』NHKスペシャル取材班（新潮社）
9. 『キリスト教からよむ世界史』関真興（日本経済新聞出版社）
10. 『がん消滅の罨 完全寛解の謎』岩木一麻（宝島社）

情報提供：丸善丸の内本店

MIZUHO

みずほ為替情報

みずほ銀行

One MIZUHO

先週の動き

(2月12日～2月16日のシンガポール時間午後4時)

シンガポールドル

シンガポールドルは上昇。12日、1.32 台後半でオープン。日本が祝日で参加者が少ない中、株式市場の反発にサポートされ、新興国通貨は底堅い動き。海外時間のトランプ米大統領による予算教書演説は、移民政策やインフラ投資などへの予算配分を主張するものとなり、おおむね事前の予想からかけ離れていなかったことから、市場の反応は鈍かった。翌日、全体的に旧正月(春節)ムードが漂う中、前週の巻き戻しらしい動きが先行し、シンガポールドルは底堅く推移。14日、特段の材料もない中で米ドル売りが継続し、1.32 割れのストップを巻き込み、1.31 台後半まで上昇した。海外時間に発表された米国の消費者物価指数(CPI)が市場予想を上回ると、米ドル買いが進み、1.32 台半ばまで緩んだ。ただ、その後は次第に米ドル売りが優勢となり、1.31 台前半まで押し返された。15日、旧正月の前日で参加者が限定的となる中、1.31 台前半での取引を続けた。

タイバーツ

タイバーツは上昇。31.70 近辺で取引を開始。株式市場の反発などを背景に、新興国への資金流入が再開し、じわじわと上昇した。14日、タイ中央銀行の政策決定会合が行われ、市場の予想通り政策の据え置きが決定された。基本的に前回会合から大きくスタンスの変更は見られなかったものの、高水準のバーツ高については強い否定がなかったためバーツの買い戻しが徐々に進み、31.40 近辺で底堅く推移した。同日、米国指標は強弱混在だったものの、米ドル売りが優勢となり、バーツは1月以来の高値である31.30 近辺まで上昇。15日も高値圏で推移した。

マレーシアリング

マレーシアリングは下落。3.93 台半ばでオープン。前週末までのリスクオフ姿勢の巻き戻しが目立ち、米ドル売り新興国通貨買いが優勢だった。一方、引き続き上値の重い原油価格を背景に、買いも続かず、週前半は横ばい推移となった。14日、マレーシアの2017年10～12月期の国内総生産(GDP)が発表され、予想を上回る高い伸びが確認されると、リング買いが強まり、3.92 台半ばまで大きく上昇。15日、主要通貨市場で急速に進んだ米ドル売りの流れを引き継ぎ、一時3.89 近辺の高値を示現した。その後も旧正月を前に参加者が減る中、高値圏での推移が続き、クローズした。

インドネシアルピア

インドネシアルピアは下落。週初め、1万3,600 近辺でオープン。週前半は、前週の米ドル買いの反動が見られたが、軟調な原油価格に挟まれ、方向感が出ずにもみ合いが続いた。週半ば、米国指標は強弱混在となったが、主要通貨で米ドル売りが進むにつれて上昇し、1万3,550 近辺を付けた。その後も高値圏で推移しクローズとなった。

フィリピンペソ

フィリピンペソは軟調な推移。週初めは51.50 近辺でスタート。前週の政策決定会合を受けたペソ売りの流れを引き継ぎ、上値重く推移した。経常収支の悪化を背景とした株式市場からの資金流出が止まらず、ペソはさらに売りが強まる展開。他の新興国通貨が軒並み上昇する中でも、上値重い推移が続いた。結局、11年ぶりの安値となる52.00 近辺でクローズとなった。

インドルピー

インドルピーは下落。64.30 近辺から取引開始。週初めはインドのCPI、鉱工業生産指数(IIP)がそれぞれ発表され、おおむね予想通りであったことから反応は鈍かった。13日はインド祝日につき休場。14日、他通貨全般で米ドル安が進行し、64.20 近辺まで上昇。週後半にかけては個別材料はなかったが、一般的な米ドル安地合いが継続し、64.00 近辺まで上昇し、高値圏でクローズした。

為替レート

通貨	2月12日	2月13日	2月14日	2月15日	2月16日	次週の予想
円	108.60	107.77	107.42	106.48	-	105.00～109.00
シンガポールドル	1.3263	1.3232	1.3197	1.3115	-	1.3000～1.3400
タイバーツ	31.66	31.53	31.42	31.29	-	30.50～32.50
マレーシアリング	3.9405	3.9383	3.9287	3.8900	-	3.8800～3.9300
インドネシアルピア	13,633	13,651	13,637	13,558	-	13,400～13,800
フィリピンペソ	51.78	51.99	52.11	52.00	-	51.00～53.00
インドルピー	64.31	64.31	64.16	63.91	-	63.00～66.00
円/シンガポールドル	1.2213	1.2278	1.2285	1.2317	-	1.2200～1.2500

※円/シンガポールドル以外は対米ドル、レートはシンガポール時間16時時点

※当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。



ミルクがこぼれるコーヒーショップ

ミルクがこぼれるコーヒーショップ

「ミルクがこぼれる！お尻が揺れる！」。タイのコーヒーショップのオーナーがネットアイドルを使ったお色気プロモーションビデオをソーシャルメディアに投稿したところ、効果が出過ぎて客が殺到。社会現象と化して警察が捜査に乗り出した。

2月6日付デーリーニュースによると、話題になっているのは東部チョンブリ県サタヒープ郡の「コーヒー・オン・デイ」。オーナー男性が知り合いのネットアイドル2人に出演を依頼し、セクシーな格好でコーヒーを入れるビデオを撮って投稿したところ、実際に2人に給仕してもらえなかった客が続々と店に押し寄せた。これはさすがにまずいと思ったが後の祭り。警察に目をつけられ、罰金を科されてしまったという。

オーナーの男性は「以前は1日4,000パーツ(約1万3,700円)あった店の売り上げが、競争激化で1,000パーツに減ってしまった。何とか客を増やしたかった」と弁明。ビデオに出た2人のネットアイドルにも出頭命令が下されている。

巷には同店の盛況ぶりに目をつけ、キャミソール姿の若い女の子が麺をゆでる動画を投稿するヌードル屋台まで現れた。先日には美白クリームを宣伝しようとソーシャルメディアで美尻をみせた美人が罰金を科されており、ネットのお色気宣伝と警察のイタチごっこはしばらく続きそうだ。

151組の集団結婚式

結婚式に莫大(ばくだい)なお金をつぎ込むインドでは、自治体主催による集団結婚式も人気のようだ。北部ウタールプラデシュ州ガジヤバードでは、151組が同時に結婚式を挙げた。

地元メディアNDTVによると、集団結婚式はヨギ・アディティヤナス州首相が打ち出した政策で、当日は政府高官が出席。各カップルにご祝儀として2万ルピー(約3万7,000円)を渡したほか、家庭用品など1万ルピー相当のプレゼントも贈った。

インドの結婚式は人生最大のハイライトの1つ。生涯所得の3割を使うといわれ、派手な衣装を着た花嫁や客たちが数日間に渡って過ごすのが特徴だ。1億円以上の費用をかける人もざらにいる。

自治体主導の結婚式も、莫大な税金を使って贅(ぜい)を尽くしたものだっただかもしれないが、真相は定かではない。

黄大仙祠、電子さい銭に対応

香港・九龍の古寺院、齋色園黄大仙祠は旧正月(春節)

連休から、香港の寺院で初めて「電子さい銭」サービスを開始する。モバイル決済サービス「支付宝(アリペイ)」のアプリにさい銭の額を入力し、表示されたQRコードを黄大仙祠のスタッフがスキャンすると、その額が送金される仕組みという。

黄大仙祠によると、旧暦大みそか(2月15日)と旧暦元日(2月16日)には約5万人が参拝に訪れる見通し。大みそかは夜通し開門する。

2月17日~3月4日は多くの参拝者が予想されるため、開門時間を延長して対応する予定だ。旧正月連休中の参拝者には、お年玉「利是(ライシー)」やひもを用いた縁起物「中国結び」などが数量限定で配られる。

戊年、辰年、丑年、未年、酉年生まれの人々の参拝者は、2月17日~3月16日の1カ月間、境内にある「太歳元辰殿」の入場料100HKドル(約1,390円)が免除される。12日付スタンダードが伝えた。

おれのモノはおまえのモノ

「貸した10万円をさっさと返してよ」「お前だっていい思いをしたじゃないか」。民事のトラブルを訴訟ではなく専門家の下での調停で解決するため、各自治体に設置されている「調停委員会」。そこにはさまざまなもめごとが持ち込まれるが、時にはあまり大っぴらにできない男女のごたごたも。

自由時報が伝えた。調停案件の主人公は台湾南部の屏東市に住む40代の男と、その不倫相手の女。理由あって最近別れることになったが、女の側が「あいつに貸した10万台湾元(約37万円)が返ってこない」と屏東市調停委員会に駆け込んできた。

女の手元には男のサインが記された借借書もちゃんとあり、10万円を貸したことは間違いなさそうだ。ところが調停の席で男は「確かに10万円は借りたが、俺が返すのは半分だけだ」と主張する。

男はある時、二輪車を運転中に転倒し、けがを負った。その後遺症なのか、女とベッドを共にしても行為が続かない。すると女は男に10万円を貸した上で、「薬を買って、医者にも見てもらいな」と治療を勧めたという。その後、男は回復し、ベッドの上でも元気に。そうした経緯から男は「金は2人のために使っており、女も結果的にいい思いをした。返すのは半分でもいいはずだ」と訴えた。

2人は何度も言い争ったが、男の懐事情が女より寂しく、10万円を一気に返すあてがなかった上、女には既に新しい恋人がいたため、男が自暴自棄になる恐れもあり、最終的に調停委員の勧めで、女は5万円だけの返済に同意した。

ちなみに男と女が不倫関係にあったことは互いの配偶者には知られていなかったため、今回の調停は秘密裏に行われたという。

(Bloombergより作成)

海外主要市場の商品市況

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
LME (16日10時40分)	銅先物	7218.50	36.50	NYMEX (16日5時40分)	WTI原油先物	バレル	61.55	0.21
	銅現物	7143.00	22.25		天然ガス先物	MMBTU	2.55	-0.03
	アルミニウム先物	2176.00	11.00		ガソリン先物	ガロン	173.54	-0.04
	アルミニウム現物	2163.50	-10.75		灯油先物	ガロン	190.17	1.01
	すず先物	21635.00	65.00	COMEX (16日5時40分)	金先物	トロイオンス	1361.60	6.30
	すず現物	21692.00	42.00		銀先物	トロイオンス	16.85	0.05
	鉛先物	2621.00	3.00	SICOM(16日18時40分)	ゴムRSS3先物	キログラム	167.10	-0.30
	鉛現物	2629.75	47.75	シカゴ (16日4時40分)	小麦先物	ブッシェル	475.00	-0.25
	ニッケル先物	13995.00	-155.00		大豆先物	ブッシェル	1035.50	0.50
	ニッケル現物	14150.00	520.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	375.25	-0.25
亜鉛先物	3574.50	4.50	ICE(16日5時40分)	砂糖先物	ポンド	13.43	-0.08	
亜鉛現物	3594.50	3.50	日本(16日19時40分)	ナフサ先物	トン	562.75	24.25	
上海 (16日18時40分)	亜鉛先物	26480.00	445.00	ドバイ(16日14時40分)	ドバイ原油	バレル	61.91	2.78
	金先物	275.00	1.50	ロンドン(16日10時40分)	北海ブレント	バレル	64.52	0.22
	鉛先物	19190.00	215.00	SICOM=シンガポール商品取引所				
	銅先物	52560.00	680.00	ICE=インターコンチネンタル取引所				
	銅線先物	3121.00	0.00	※括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
	アルミニウム先物	14270.00	-115.00	※限月はLME先物が3カ月、そのほかは中心限月				

LME=ロンドン金属取引所

NYMEX=ニューヨーク・マーカンタイル取引所

COMEX=ニューヨーク商品取引所

※LME、上海の単位：上海・金(グラム)を除き全てトン

※値：SICOM、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

■為替クロスレート 2018/2/16 19:30 JST (日本標準時)

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MMK	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0094	0.0076	0.0067	0.0598	0.0737	0.2737	10.0286	0.2949	213.963	12.44882	0.0367	0.0123	127.571	0.4934	0.6045	0.0118	0.0127
米ドル	106.0930		0.8059	0.7123	6.3413	7.8209	29.0400	1063.82	31.2830	22700.0	1323.000	3.8974	1.3085	13534.5	52.3450	64.1479	1.2546	1.3482
ユーロ	131.870	1.2409		0.8839	7.8686	9.7045	36.0343	1320.04	38.8175	28167.3	1641.64	4.8361	1.6236	16794.3	64.9523	79.5979	1.5567	1.6729
英国ポンド	149.170	1.4040	1.1314		8.9030	10.9803	40.7715	1493.57	43.9206	31870.3	1857.46	5.4719	1.8371	19002.1	73.4911	90.0621	1.7614	1.8928
中国人民幣	16.7305	0.1577	0.1271	0.1123		1.2333	4.5795	167.760	4.9332	3579.71	208.632	0.6146	0.2063	2134.34	8.2546	10.1159	0.1978	0.2126
香港ドル	13.5656	0.1279	0.1030	0.0911	0.8108		3.7131	136.023	3.9999	2902.49	169.163	0.4983	0.1673	1730.56	6.6930	8.2022	0.1604	0.1724
台湾ドル	3.6534	0.0344	0.0278	0.0245	0.2184	0.2693		36.6327	1.0772	781.680	45.5579	0.1342	0.0451	466.064	1.8025	2.2089	0.0432	0.0464
韓国ウォン	0.0997	0.0009	0.0008	0.0007	0.0060	0.0074	0.0273		0.0294	21.3383	1.24364	0.0037	0.0012	12.7226	0.0492	0.0603	0.0012	0.0013
タイバーツ	3.3914	0.0320	0.0258	0.0228	0.2027	0.2500	0.9283	34.0062		725.634	42.2913	0.1246	0.0418	432.647	1.6733	2.0506	0.0401	0.0431
ベトナムドン	0.0047	0.00004	0.00004	0.00003	0.00028	0.00034	0.0013	0.047	0.0014		0.05828	0.0002	0.0001	0.5962	0.0023	0.0028	0.00006	0.0001
ミャンマーチャット	0.0803	0.00076	0.00061	0.00054	0.00479	0.00591	0.02195	0.80409	0.02365	17.1580		0.0029	0.0010	10.2302	0.03957	0.04849	0.00095	0.00102
マレーシアリンギ	27.2216	0.2566	0.2068	0.1828	1.6271	2.0067	7.4511	272.955	8.0266	5824.40	339.457		0.3357	3472.70	13.4307	16.4592	0.3219	0.3459
シンガポールドル	81.0799	0.7643	0.6159	0.5443	4.8463	5.9771	22.1939	813.022	23.9081	17348.5	1,011.10	2.9786		10343.76	40.0047	49.0251	0.9588	1.0303
インドネシアルピア	0.0078	0.00007	0.00006	0.00005	0.00047	0.00058	0.0021	0.0786	0.0023	1.6772	0.09775	0.0003	0.0001		0.0039	0.0047	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	2.0267	0.0191	0.0154	0.0136	0.1211	0.1494	0.5548	20.3231	0.5976	433.661	25.2746	0.0745	0.0250	258.563		1.2255	0.0240	0.0258
インドルピー	1.6542	0.0156	0.0126	0.0111	0.0989	0.1219	0.4527	16.584	0.4877	353.870	20.6242	0.0608	0.0204	210.99	0.8160		0.0196	0.0210
オーストラリアドル	84.5656	0.7971	0.6424	0.5677	5.0546	6.2339	23.1474	847.95	24.9352	18093.8	1054.545	3.1066	1.0430	10788.16	41.7235	51.1314		1.0746
ニュージーランドドル	78.6954	0.7417	0.5978	0.5283	4.7036	5.8011	21.5403	789.081	23.2040	16837.6	981.330	2.8909	0.9706	10039.16	38.8267	47.5815	0.9306	

NNAは、メディア事業を通じて、グローバルビジネスにかかわるすべての人と企業に貢献します。

■NNAグループ

https://www.nna.jp/corp_contents/company/office/

- 【東京】株式会社エヌ・エヌ・イー 本社
- 【北九州】株式会社エヌ・エヌ・イー 北九州事務所
- 【韓国】NNA JAPAN CO., LTD. SEOUL BUREAU、SEOUL BRANCH
- 【上海】上海時迅商務諮詢有限公司
- 【北京】上海時迅商務諮詢有限公司 北京分公司
- 【広州】上海時迅商務諮詢有限公司 広州分公司
- 【大連】上海時迅商務諮詢有限公司 大連連絡処
- 【香港】NNA HONG KONG CO., LTD.
- 【台湾】香港商亞洲情報網絡有限公司台湾分公司
- 【フィリピン】NNA PHILIPPINES CO., INC.

- 【タイ】NNA (THAILAND) CO., LTD.
- 【カンボジア】NNA JAPAN CO., LTD. PHNOM PENH BUREAU
- 【ベトナム】NNA VIETNAM CO., LTD.
- 【マレーシア】NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.
- 【シンガポール】NNA SINGAPORE PTE. LTD.
- 【インド】NNA SINGAPORE PTE. LTD. (INDIA LIAISON OFFICE)
- 【インドネシア】PT. NNA INDONESIA
- 提携会社
- 【オーストラリア】NNA AUSTRALIA PTY. LTD.
- 【英国】Economic Media Bulletin Limited (EMB)

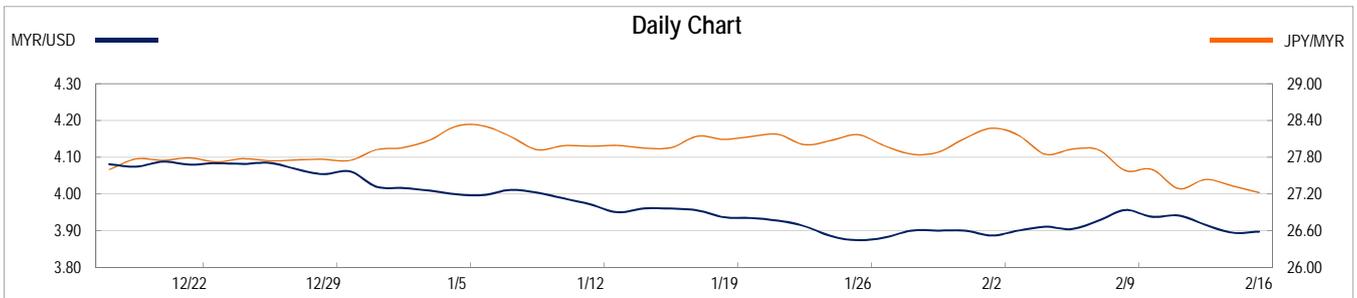


Bloombergより作成の参考値

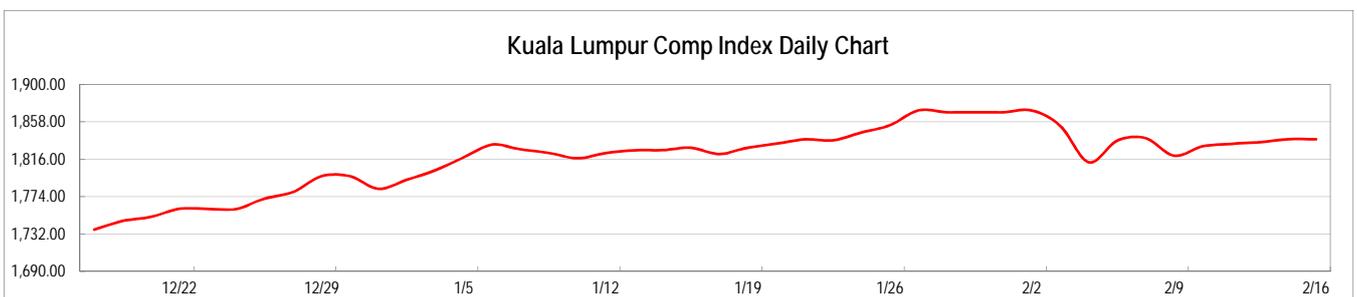
マーケット情報 為替と株式

為替												
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	
オセアニア	ニュージーランドドル	16日	78.6954	1.3482	1.6856	アジア	ベトナムドン	16日	0.004674	22,700.00	28,384.98	
	オーストラリアドル	16日	84.5656	1.2546	1.5687		ユーロ	16日	131.8700	0.8059	1.0000	
アジア	日本円	16日	1.0000	106.093	132.662	欧州	英国ポンド	16日	149.1700	0.7123	0.8839	
	韓国ウォン	16日	0.09972	1,063.815	1,330.445		スイスフラン	16日	114.5110	0.9257	1.1513	
	中国人民元	16日	16.7305	6.3413	7.9292		デンマーククローネ	16日	17.7066	5.9865	7.44869	
	香港ドル	16日	13.5656	7.8209	9.7793		ロシアルーブル	16日	1.8841	56.3801	70.0048	
	台湾ドル	16日	3.6534	29.0400	36.3131		ハンガリーフォリント	16日	42.3656	250.5100	311.3090	
	フィリピンペソ	16日	2.0267	52.3450	65.4605		ポーランドズロチ	16日	31.6991	3.3443	4.1585	
	シンガポールドル	16日	81.0799	1.3085	1.6362		チェココルナ	16日	5.2006	20.3815	25.3430	
	マレーシアリング	16日	27.2216	3.8974	4.8695		スウェーデンクローナ	16日	13.3374	7.9454	9.8848	
	タイバーツ	16日	3.3914	31.2830	39.116		北米	米ドル	16日	106.0590	1.0000	1.2441
	インドネシアルピア	16日	0.007839	13,534.50	16,923.88			カナダドル	16日	84.6446	1.2540	1.5560
インドルピー	16日	1.6542	64.1479	80.1997	中南米	メキシコペソ	16日	5.7402	18.4834	22.9865		

オセアニア・アジア：19:30 JST(日本標準時)、欧州・北米・中南米：06:00 JST(日本標準時) 時点



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NzSX50	16日	8,125.31	61.98	-299.60	アジア	ジャカルタ	JSX	休場			
	シドニー	ASX	16日	6,004.80	-3.90	-161.20		マニラ	Composite PSE	休場			
アジア	東京	日経平均	16日	21,720.25	255.27	-1,786.08	ホーチミン	ベトナム株価指数	休場				
		TOPIX	16日	1,737.37	18.10	-126.45	ムンバイ	SENSEX30	16日	34,010.76	-286.71	198.01	
		JASDAQ	16日	175.14	2.41	-3.30	欧州	ロンドン	FTSE 100	16日	7,294.70	59.89	-353.40
	ソウル	総合	休場					フランクフルト	DAX	16日	12,451.96	105.79	-419.43
		KOSDAQ	休場					パリ	CAC40	16日	5,281.58	59.06	-7.02
	上海	B株	休場					アムステルダム	AEX	16日	532.27	4.70	-12.52
	深セン	B株	休場					ミラノ	FTSEMIB	16日	22,797.88	302.24	952.72
	香港	ハンセン	休場					マドリード	IBEX35	16日	9,832.10	117.20	-247.00
		ハンセンH	休場					ブリュッセル	BEL20	16日	3,941.19	31.08	-38.34
	台北	加権	休場					チューリヒ	SMI	16日	8,986.72	68.92	-492.20
シンガポール	ST指数	休場				北米	ニューヨーク	ダウ	16日	25,219.38	19.01	395.37	
クアラルンプール	KLSE総合	休場					NASDAQ	16日	7,239.47	-16.96	232.57		
バンコク	SET	16日	1,805.89	5.03	27.36	トロント	トロント300	16日	15,452.64	44.98	-857.35		



シンガポール

旧正月(春節)の大みそかに当たる15日の午後6時20分。国内全土にサイレンが響き渡った。

1942年の2月15日は、第2次世界大戦中にシンガポールが旧日本軍によって陥落させられた日だ。この日は「トータル・ディフェンス・デー(TDデー)」とされ、同時刻に公共警戒システムが作動する。TDデーは過去の事実を忘れることなく国民の国防意識を喚起するため政府が制定したもので、国防省は当日に展示会などの関連イベントを実施。国防面で昨今の懸案事項であるテロやサイバー攻撃への対応を強化するための啓発活動も行われた。

今年はくしくも国中がおめでたい雰囲気にも包まれる旧正月の時期と重なり、リユニオン・ディナー(旧正月の大みそかに家族や親戚が集まり、夕食を囲むこと)の最中にサイレンを聞いた人も少なくないだろう。穏やかで平和な時間が永久に続くことを祈った。(雪)

フィリピン

外国人の話す日本語をカタカナで表現されるのが嫌、という外国人がいた。「~デスカ」とか、そういう表記だ。確かに自分の身に置き換えてみて、日本人の話す英語を示す特殊な表記があったら傷つくし、不快だろう。

同じような話で、どんなに流ちょうに日本語を話しても、ずっと外国人なまりの変な日本語で返された、なんて苦情もあった。やる方には悪気がなくて、あまつさえ聞き取りやすくなるようにという親切心からやっていたとしても、受け取る側が不快に思ったら意味がない。

異文化コミュニケーションに誤解はつきものだが、この世には取り返しのつかない誤解もある。差別だ、不快だと言われたらその都度矯正する、というのは当然だが、それはあくまでも次善策。同地の日本語話者の苦情大会を聞きながら、知識や教養を身に付け、想像力を磨くことの大切さを思い知った。(あ)

タイ

タイで開催される日本企業の幹部が集まるセミナーや商談会で、数百人の男性が参加する中、会場を見渡してみると、自分を含めた女性が数人しかいなかった。ということはあまり珍しくない。

タイに来て数年がたち、数え切れない人々に出会ったものの、日本の大手企業の責任者として、女性を取材したことはまだない。一方、タイの政府機関や大手企業では、強い発言権を持つ多くの女性幹部に会う機会に恵まれた。

世界経済フォーラム(WEF)が発表した2017年の男女平等ランキングで、日本は144カ国中114位で過去最低。タイは75位で、日本を大幅に上回ったほか、東南アジアのどの国よりも日本の指数は低かった。

実を言うと、数百人の異性に囲まれるというのは、結構心細いものである。男社会で活躍する女性幹部の皆さんには、頭が下がるばかりだ。(志)



インドネシア

旧正月、というより週末をまたいだ三連休では、首都ジャカルタはあちこち大混雑だったといわれている。歯切れが悪いのは、天気と混雑を理由に、近所の商業施設くらいしか足を延ばさなかったからだ。

商業施設に入ると舞台が設置されており、ライオンダンス(中華獅子舞)の演武が始まろうとしていた。香港映画の愛好家なら常識だが、元をたどれば中華獅子舞は拳法家が広め、武術館で伝授されるのが特徴。これまで華人の多い東南アジア諸国で見えてきたが、インドネシアで見ると意外と今回が初めてなので期待も高まる。

しかし、ドラと太鼓を打ち鳴らすばかりでなかなか始まらない。生来の短気ゆえいったん舞台を離れ、5分ほど中座した。戻ってみると、演武は終わり、獅子はどこかへ行ってしまった。来年の旧正月も遠出することなく獅子舞を見ることになりそうだ。(角)

韓国

日曜日までの4日間の旧正月連休中、平昌五輪をテレビや会場で直接観戦した人も多いのではないだろうか。わが家でも五輪により例年とは少し違う旧正月となった。

我が家は毎年、秋夕(中秋節)や旧正月の名節には朝からお墓をお参りしてその後、親戚宅で昼食をいただく。今年は親戚宅に到着するや、スケルトン男子の韓国選手が見事金メダルを獲得し大盛り上がり。この日はフィギュアスケート男子ショートプログラムの日で、韓国人の親戚に囲まれてひっそり日本選手を応援しようと思っていた。ちょうど羽生結弦選手が演技する頃に洗い物が終わりテレビ画面を見ると、親戚らが視聴していたのはなんとカーリング。フィギュアの韓国選手はすでに演技を終えていたためだ。

翌日は自宅で日本選手の演技を観戦。前日のもやもやがすっかりしたのは言うまでもない。(れ)

オーストラリア

運転中に信号待ちをしていたら、前の車がいきなりかなりのスピードで後退した。相手はパニックに陥って止まることができなかったようで、わが車も損傷を受けた。

理不尽なのは、突っ込んできた相手が「なんで後ろにいたんだ」とわめき散らしたことだ。どう対処すべきか困ったが、不幸中の幸いで、通行人が筆者の証人になると名乗り出てくれた。

こちらは完全に停止していたので、修理費は保険会社に請求することができた。ただ、保険にオプションを付けていなかったため、修理中に借りたレンタカーは半額自腹となってしまった。結局修理業者が見積もり通りに作業を終わらせなかったためレンタカー代は大きく膨らんだ。運転マナーの悪さと、事故処理の粗さ、修理業者の雑さに至るまで、オーストラリア社会を味わった体験だった。(梅枝)

